

2026 年 7 月 29 日

報道関係者各位

フクシマガリレイ株式会社

小型モデル登場！熱中症対策に 「小型業務用過冷却冷蔵庫」発売のお知らせ

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 福島 豪)は、この度、飲料を凍結寸前の過冷却状態にし、衝撃を与えるとシャーベット状になるアイススラリーを生成する「業務用過冷却冷蔵庫」のラインナップに、新たに小型 2 機種を追加し発売いたします。

熱中症 対策に 小型モデル新登場 業務用 過冷却 冷蔵庫



2025 年 6 月より企業に対して職場での熱中症対策が義務化され、具体的な措置を講じることが求められています。厚生労働省が有効な対策の一つとして挙げるのが、作業前に深部体温を下げて作業中の体温上昇を抑える「プレクーリング」です。その効果的な方法として「アイススラリー」の摂取が推奨されています。

今回発売する小型モデルは、限られたスペースにも設置しやすく、建設・土木・物流業、製造現場やスポーツの現場でのコンディショニングや、熱中症対策をより手軽にサポートします。

【主な特徴】

○ 設置場所を選ばない「省スペース設計」

従来のタテ型モデルに加え、高さ 850mm のコンパクトなモデルが登場しました。天板を作業台として活用できるほか、カウンター下などのデッドスペースにもスッキリ収まります。さらに、奥行 650mm の薄型モデルもご用意しました。

○ 熱中症を未然に防ぐ

運動前や屋外での作業前にアイスラリーを摂取する「プレクーリング」を実践することで、パフォーマンスの維持向上や従業員の健康と安全を守り、企業の法的義務への対応をサポートします。

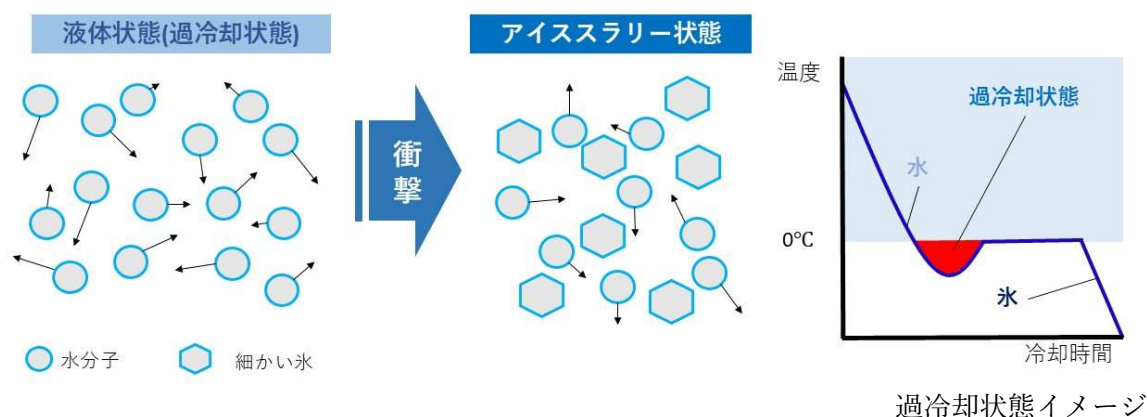
建設現場、工場、イベント会場、各種スポーツ施設などでの熱中症対策として有効です。

○ 新たな顧客体験の創出

飲食店では、お客様の目の前でドリンクが液体からシャーベット状に変化するライブ感あふれる演出が可能となり、他店との差別化や付加価値向上に貢献します。

◆過冷却状態とは

通常、水は0℃で凍り始めますが、特定の条件下では0℃以下になっても凍らず、液体の状態を保つことがあります。この現象が「過冷却」です。過冷却状態は非常に不安定なため、衝撃が加わると一部が細かい結晶となり、流動性のあるシャーベット状の「アイスラリー」になります。



【主なターゲット】 建設現場、工場、イベント会場、スポーツ施設、バー、飲食店など

【発売日】 2026 年 8 月 5 日(水)より発売。

【目標台数】 年間目標販売台数 500 台。

業務用過冷却冷蔵庫

●機種名：GFD-080FX(改)

●標準価格：オープン価格

●外形寸法：W770×D800×H850mm

●収容量：84 本（500ml ペットボトル 1 本Φ68mm とした場合）

●電源：単相 100V

●冷媒：R1234yf

※同種の飲料であっても、メーカーや設定、保管時間によっては過冷却が 100%再現されない場合があります。

※缶飲料、ガラス容器、高圧封入飲料(強炭酸、シャンパンなど)は破損の危険があるためご使用いただけません。

※過冷却飲料は振動や衝撃により凍ることがあります。庫内に飲料水を入れたまま製品を移動させないでください。

※設定温度を下げると、過冷却解消時の氷の量を増やすことができますが、凍結リスクが高くなりますのでご注意ください。

お問い合わせ先 フクシマガリレイ株式会社（担当：営業戦略部 企画広報課）

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島 2-6-18 TEL：06-6477-2031 FAX：06-6477-0025

URL：<https://www.galilei.co.jp/>